

自己評価チェックシート

	評価基準	記入年	a	b	c	d	具体的な取組み及び考察
1	「保育の主役は子どもである」ことを意識し、思いや考えを取り入れた保育をしていますか。	H30年度	16人	6人	1人		子ども達が「今」どうしたいのか? 「今」どのように思い、感じているのかを中心に考え、保育を展開していくようにしている。
		R1年度	14人	8人			
2	正しい言葉遣いや声の大きさを意識して、子どもと話をしていますか。	H30年度	15人	8人			しっかり子どもに伝えたい時は、丁寧にゆっくり話すようにしている。声の強弱も場面に応じて使い分けられるよう考えながら保育している。
		R1年度	12人	10人			
3	「ありがとう」「ごめんなさい」等生活に必要な言葉が自然に使えたり、心のこもった挨拶が交わせるような保育をしていますか。	H30年度	16人	7人			未満児クラスでは、保育者が自らお手本として行っていく事で、子ども達に伝えていく。以上児クラスでは、子ども達の口から自然と出てくるよう日々話し合っていく。
		R1年度	16人	6人			
4	職員間で「報・連・相」ができていますか。	H30年度	14人	9人			毎日の朝礼や職員会議、保育の中で生じた問題点などは、職員間で周知できるようにしている。
		R1年度	12人	9人	1人		
5	交通安全の習慣が子どもの身につくような保育に心掛けていますか。	H30年度	13人	6人	4人		散歩の時の声掛けなどで、その都度伝えていく。
		R1年度	8人	12人	2人		
6	災害が起きた時や不審者が侵入した時、自分は何の様に対応するか分かっていますか。	H30年度	6人	15人	2人		頭の中でシミュレーションをして考え、訓練を繰り返し、実際に起きた時は、どのように対応したら良いかを職員間で決めていく。
		R1年度	8人	12人	2人		
7	新採用職員・後輩に考慮し、温かい人間関係を作るようにしていますか。	H30年度	8人	15人			保育の事で、自分に出来るアドバイスや援助をしていく。
		R1年度	9人	13人			
8	個人情報の管理を適切に行い、伝達や相談の際、人に聞かれないよう配慮していますか。	H30年度	14人	9人			人の出入りの少ない場所で話をしたり、声の大きさを抑えめにしながら話をしたりする。
		R1年度	13人	9人			
9	保育者自身が積極的に子どもと関わり遊んでいますか。	H30年度	16人	7人			子どもと一緒に玩具や砂遊び、体を使った遊びを進んで行うようにしている。
		R1年度	20人	2人			
10	玩具・遊具は必要に応じて消毒したり、衛生面に配慮していますか。	H30年度	8人	12人	3人		未満児クラスでは、玩具を口に入れたりしやすいので、定期的に洗ったり消毒を行う。
		R1年度	9人	12人	1人		
11	乳児を寝かせる場合に安全に配慮し、呼吸と体位のチェックを行い、記録していますか。又、事故予防に努めた保育を行っていますか。(おんぶ・抱っこ・ベビーカー・シャワー・オムツ交換等)	H30年度	11人	10人	2人		うつ伏せ寝の子どもは仰向け寝に直したりする。常に子どもから目を離さないよう配慮しながら保育を行っている。
		R1年度	13人	8人	1人		

※a.出来ている b.おおむね出来ている c.やや不十分 d.改善を要する